

分散体評価に最適化された  
コンパクトなNMR

Mageleka

# MagnoMeter

ワンクリック  
20秒

粉体の濡れ性  
濃厚分散体を原液で  
簡単に数値化

## パルスNMRによる粒子界面評価

緩和時間を測定する事で短時間でも再現性良く粒子界面の  
僅かな違いを数値化可能です。

緩和時間の測定は難しいと思われがちですが

粒子径分布測定装置の様にどなたでも簡便にご使用いただけます。

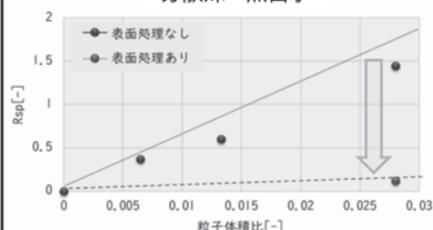
### 濃厚分散体をそのまま評価

- 分散・凝集状態の評価
- 粉体の濡れ性・界面評価
- 分散剤の吸着特性の評価
- 比表面積の相対比較・分散終点の決定に
- ハンセンパラメーター(HSP)の算出に



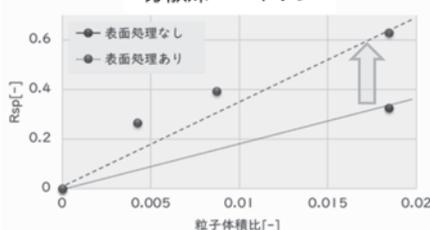
### アルミナ表面処理による濡れ性を数値化

分散媒：蒸留水



表面処理なし 表面処理あり

分散媒：ヘキサン



表面処理なし 表面処理あり

粉 体：アルミナ  
分 散 媒：蒸留水、ヘキサン  
濃 度：10, 5, 2.5wt%  
表面処理材：アルキルシラン剤

#### ● 蒸留水への分散

表面処理によりRsp値が小さくなったため  
濡れ性が悪くなることが示唆された。

#### ● ヘキサンへの分散

表面処理によりRsp値が大きくなったため、  
濡れ性が良くなることが示唆された。

### 微粒子分散系での応用例

- セラミックス 電池材料：湿式分散における解砕 分散性の工程管理
- ナノテクノロジー：粒子の表面修飾状態の把握
- インク：無機・有機顔料の解砕 分散 分散剤吸着状態
- 製 剤：ロット差による濡れ性の違い 親水性の違い
- その他：濃厚系分散粒子系全般 アスペクト比の大きい試料  
(ナノファイバー カーボンナノチューブ等)



HPへのリンク  
装置原理、測定事例を掲載しております

マジェリカ・ジャパン株式会社

〒277-0882 千葉県柏市柏の葉5-4-6 東葛テクノプラザ512  
TEL:04-7189-8158 E-mail:info@mageleka-Japan.com  
Web:http://www.mageleka-Japan.com/